

わかりやすい
やおしの財政

～令和7年度予算～

令和7年3月

目次

1 八尾市の財政について

- 1 財政ってなに?.....P1
- 2 予算はどうやって決めているの?P2
- 3 八尾市の財布の種類は?.....P3

2 八尾市の令和7年度予算

- 1 各会計の予算.....P4
- 2 一般会計予算の推移.....P4
- 3 一般会計の歳入予算.....P5
- 4 一般会計の歳出予算(目的別)P6
- 5 一般会計の歳出予算(性質別)P7
- 参考:八尾市の家計簿.....P8

3 令和7年度の主な事業

- 1 令和7年度の主な事業.....P9

Ⅰ 八尾市の財政について

Ⅰ 財政ってなに？

地方公共団体は、子育て世帯・高齢者・障がい者に対する支援、ごみの収集・運搬、道路・公園・下水道の整備、消防・救急業務、小・中学校の運営など、さまざまなサービスをおこなっています。

サービスを計画的におこなうために、毎年度（4月～翌年3月）

① 予算

使えるお金がどのくらい集まるかを予測したうえで、その使い道を決めます

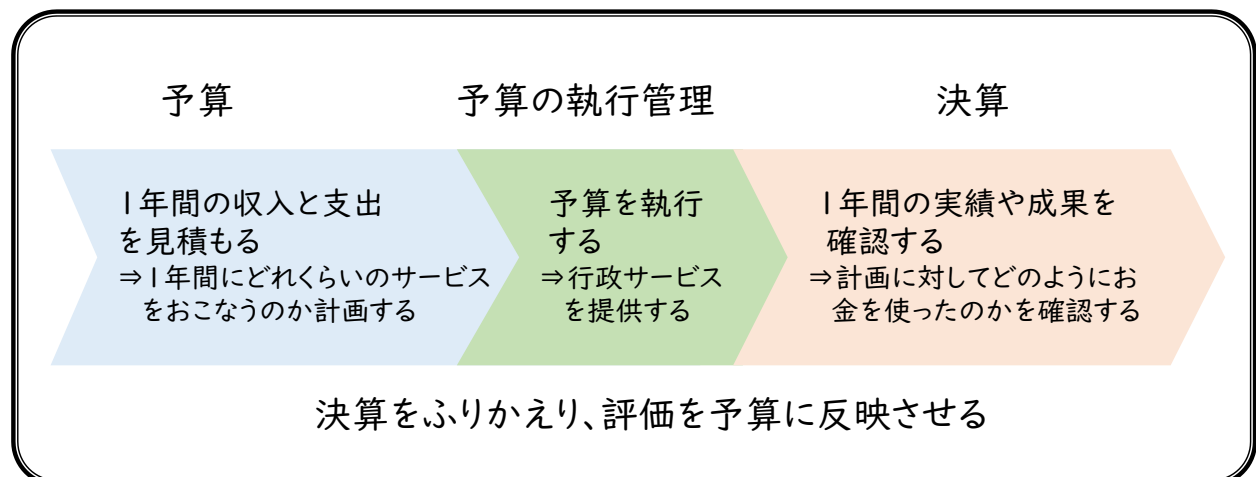
② 予算の執行管理

予算の範囲内で行政サービスをおこないます

③ 決算

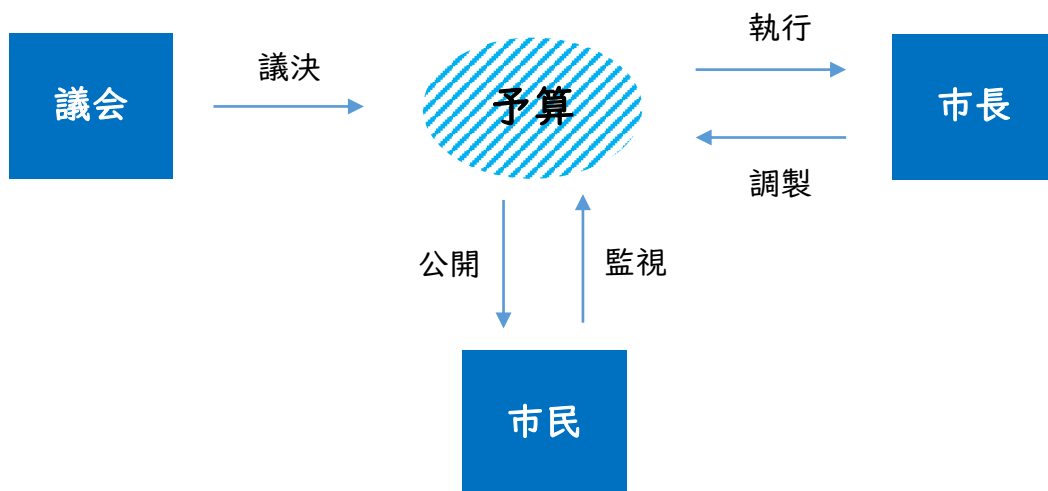
最終的にお金がどのくらい集まり、どのように使われたかを確認します

この一連の流れを、**財政** といいます



2 予算はどうやって決めているの？

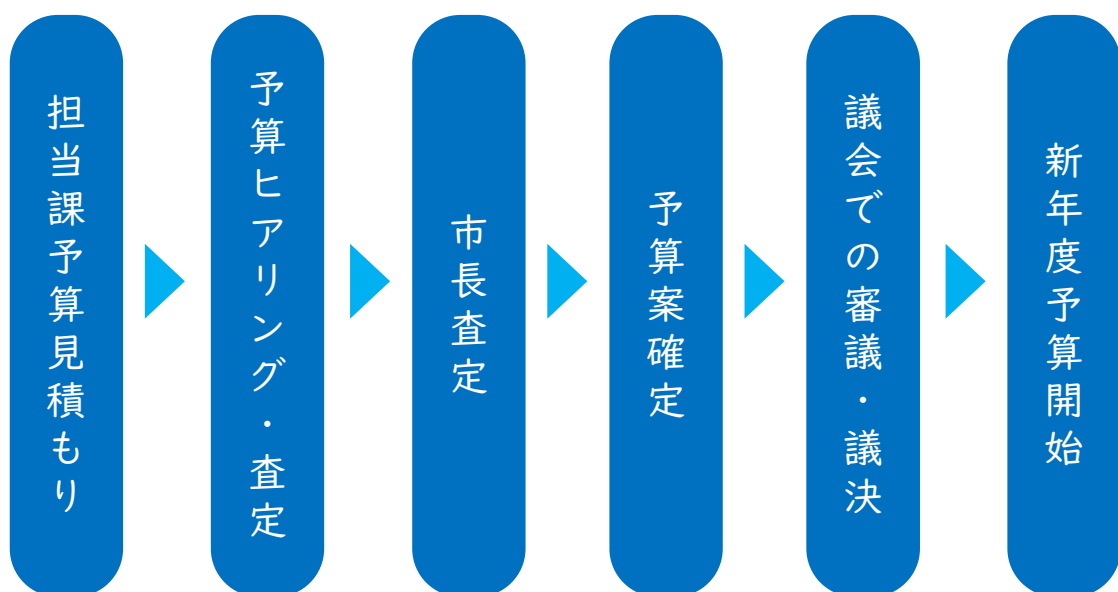
予算は市（市長）の考え方だけで決めることはできません。市（市長）が提出した予算（案）を市民の代表である市議会が議決することで予算が成立し、執行する（使う）ことができます。



新年度予算が決まるまでには、多くの時間がかかります。

担当課は事業の課題を解決したり、新事業を実施するための予算を要望します。

これを予算査定部局は、市政運営方針や社会情勢の変化、財政状況等をふまえ、実際にどれほどのお金が必要となるかを検討します。



3 八尾市の財布の種類は？

市では、さまざまなサービスを提供していますが、そのサービスは多岐にわたるため、サービスに応じた”財布”を持っています。この財布のことを「会計」といいます。

八尾市では、「一般会計」「特別会計」「企業会計」の大きくわけて3種類の会計をつくっています。

それぞれの会計が管理するお金は次のとおりです。

会計名		主な事業内容
一般会計		子育てや医療、教育、道路の整備など、市民の暮らしやまちづくりに必要な基本的な行政サービスを実施
特別会計	国民健康保険事業	国民健康保険に加入している方への医療費を給付
	財産区	財産区財産の管理
	介護保険事業	要介護・要支援者の方への保険給付
	後期高齢者医療事業	75歳以上の方の医療費を給付
	土地取得事業	将来、公園や道路などに使用する土地を先行取得
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子父子寡婦の方への貸付け
企業会計	病院事業	市立病院の管理運営
	公共下水道事業	下水道管の整備・維持管理

それでは、次のページから会計別の令和7年度予算についてみてみましょう。

市で一番大きなお金を管理している一般会計を中心に解説します。

2 八尾市の令和7年度予算

I 各会計の予算

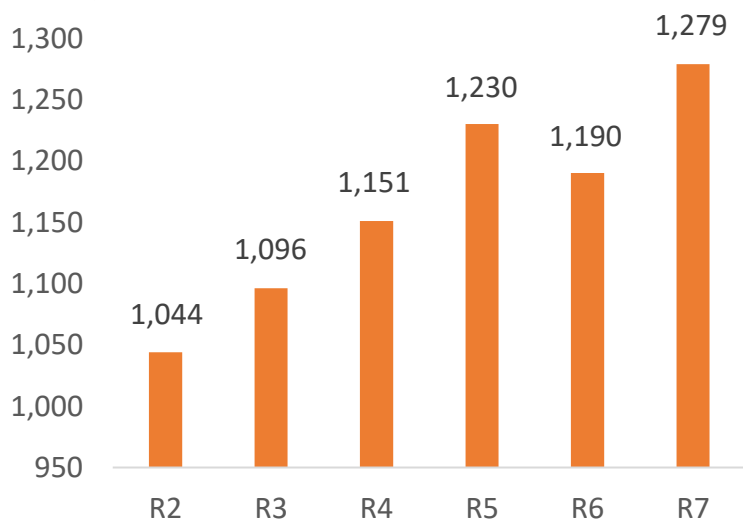
会計名	令和7年度	令和6年度	対前年度
一般会計	1,279億2,081万円	1,190億690万円	89億1,391万円
特別会計	653億7,825万円	664億5,007万円	▲10億7,182万円
国民健康保険事業	259億1,922万円	267億5,795万円	▲8億3,873万円
財産区	328万円	323万円	5万円
介護保険事業	296億1,353万円	293億92万円	3億1,261万円
後期高齢者医療事業	89億2,167万円	87億6,175万円	1億5,992万円
土地取得事業	8億3,245万円	15億3,248万円	▲7億3万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	8,810万円	9,375万円	▲565万円
企業会計	368億9,000万円	375億1,589万円	▲6億2,589万円
病院事業	192億8,963万円	187億5,003万円	5億3,960万円
公共下水道事業	176億37万円	187億6,586万円	▲11億6,549万円
全 体 合 計	2,301億8,906万円	2,229億7,286万円	72億1,620万円

※万円未満を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

2 一般会計予算の推移

(単位:億円)

※令和5年度は6月補正後の額



Point

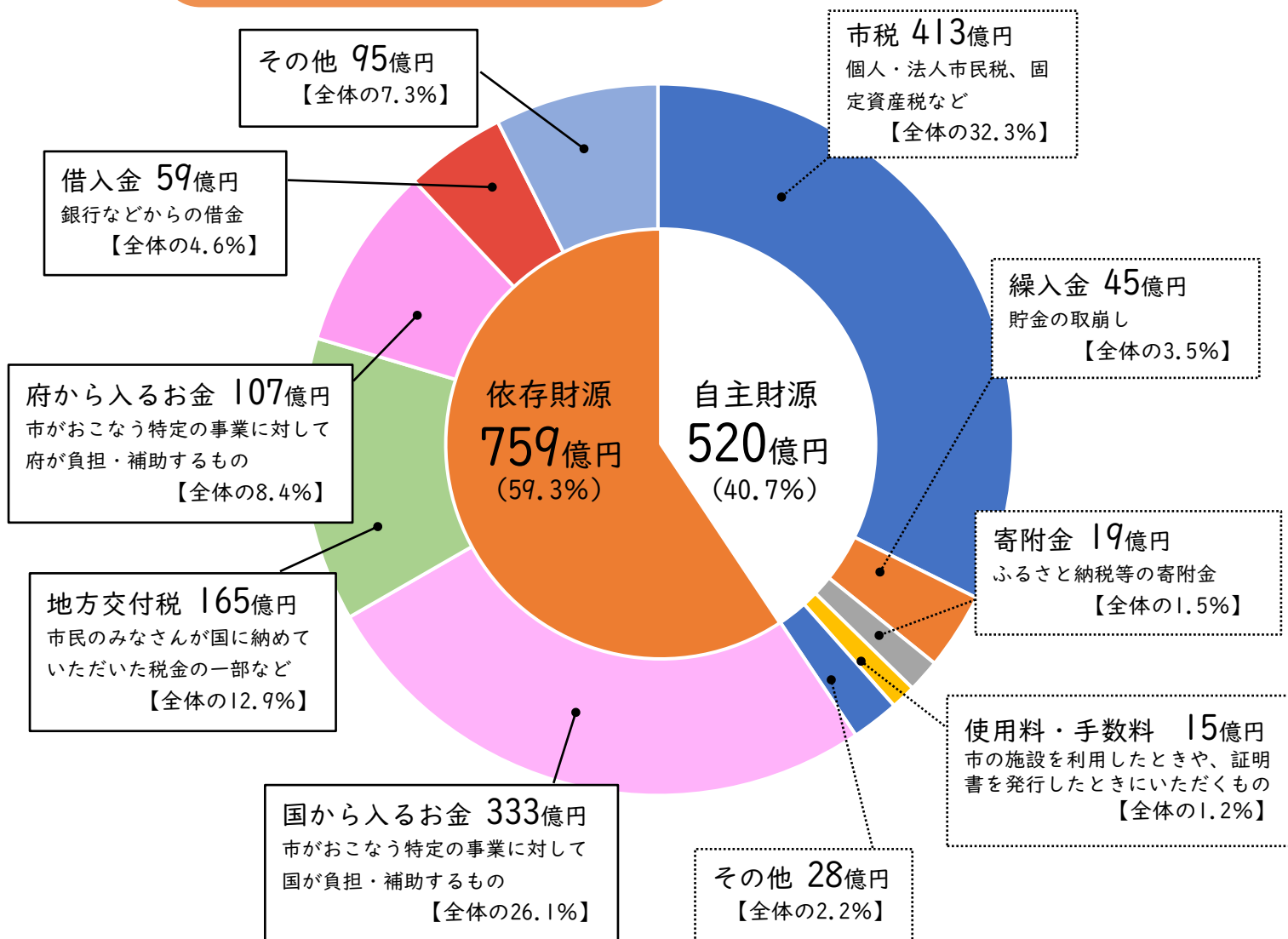
一般会計の予算額の推移を見ると、令和7年度当初予算は前年度比で約89億円の増となりました。

令和7年度は、「2025年大阪・関西万博」・「子ども・子育て」・「安全・安心・環境」・「健康・福祉」・「魅力・活力」の5つの重要ポイントに沿った予算編成をおこなっています。

3 一般会計の歳入予算

令和7年度当初予算の歳入の内訳は、次のようになっています。

歳入 1,279億円



Point

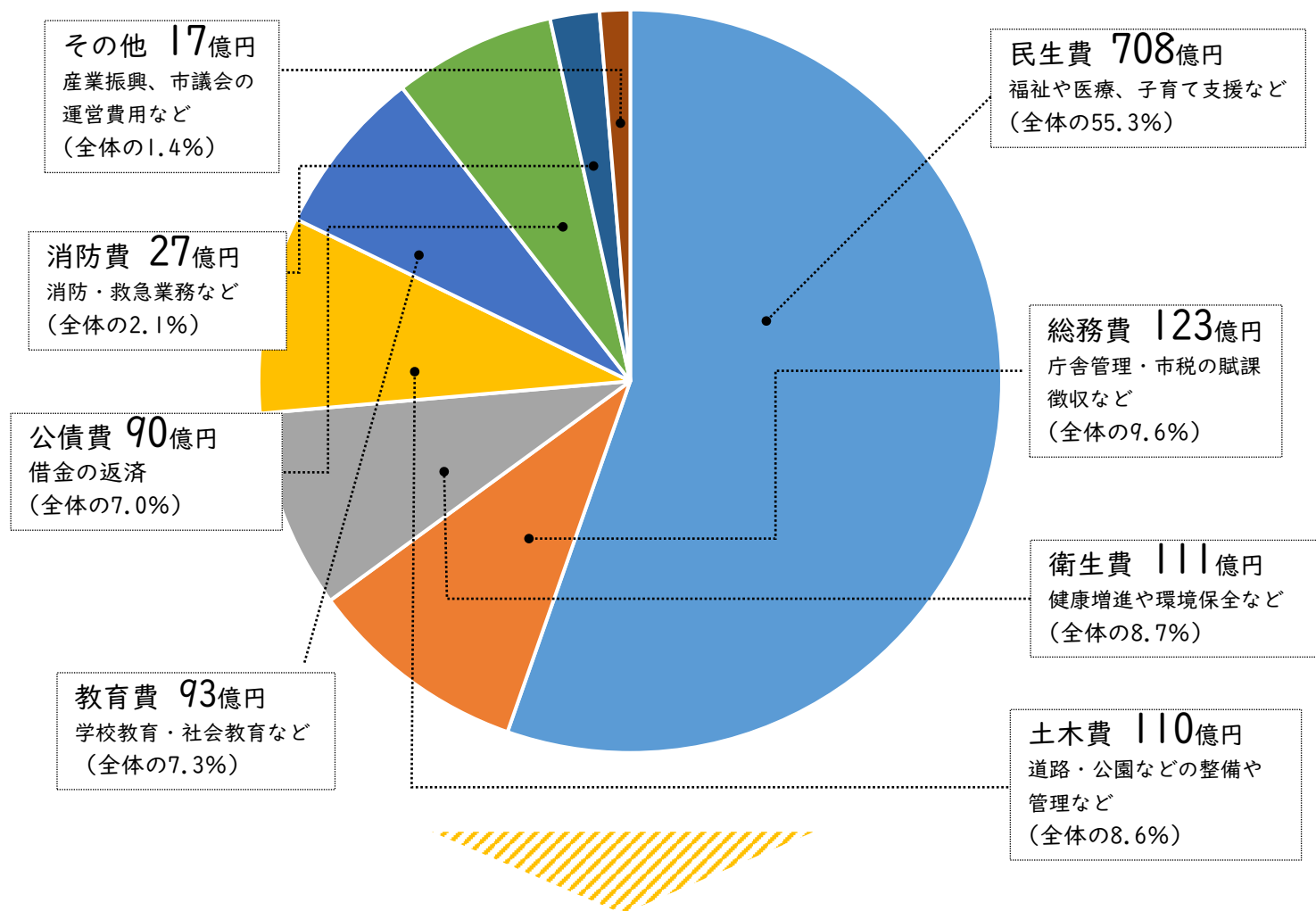
歳入は、市税や使用料など自治体が自主的に収入することができる「**自主財源**」と、地方交付税や国からの歳入などの「**依存財源**」があります。自主財源が多いほど財政が安定し、自主的な事業をよりおこなうことができます。

八尾市は、依存財源に比べると自主財源の割合が低くなっています。がんばれ八尾応援寄附金(ふるさと納税)やガバメントクラウドファンディングの取組みなど、さらなる歳入確保に取り組んでいます。

4 一般会計の歳出予算（目的別）

令和7年度当初予算の歳出を「行政目的」にわけると、次のようになっています。

歳出 1,279億円



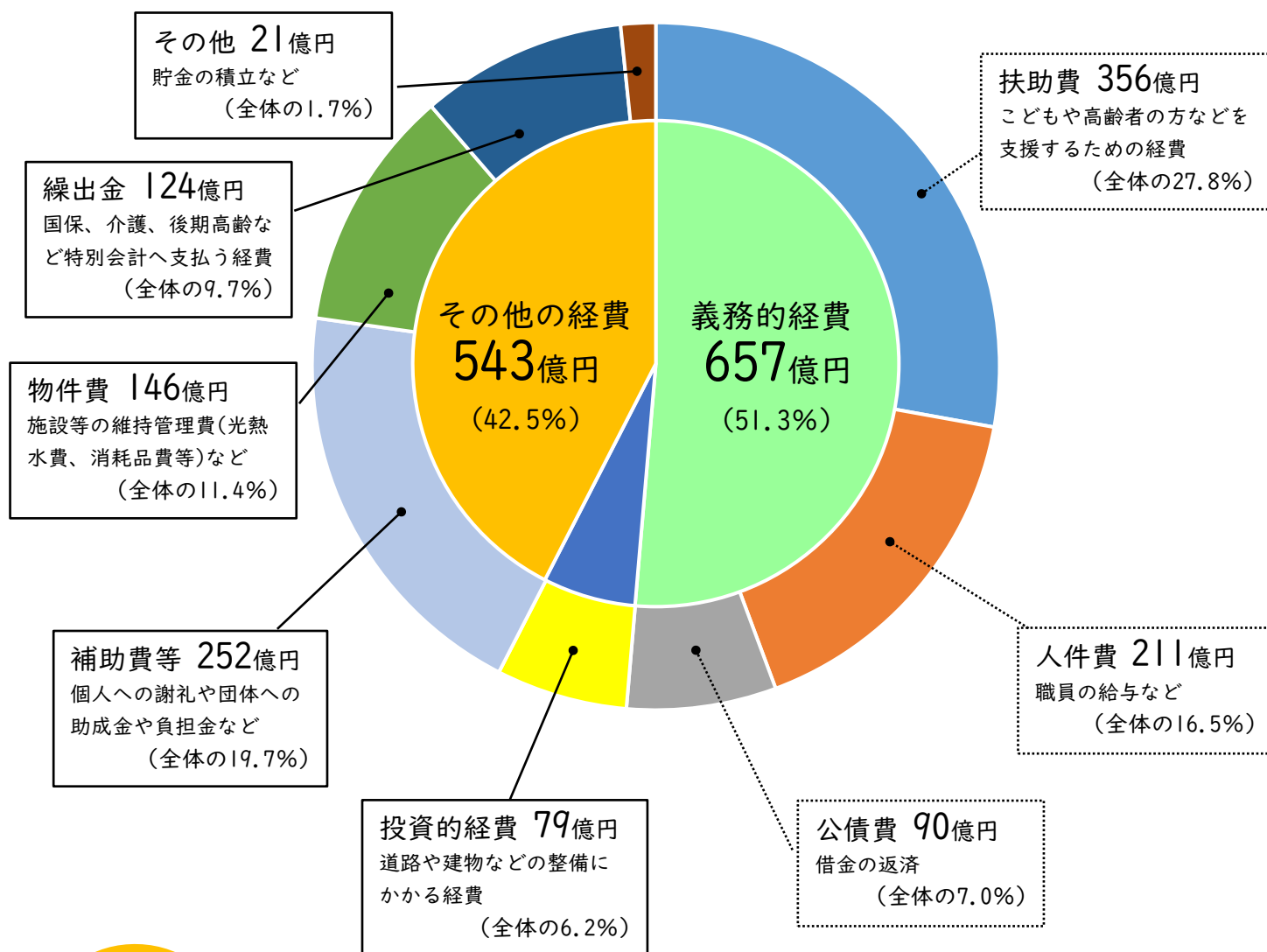
1万円におきかえると・・・

 福祉や医療、子育て支援など	5,532円	 学校教育・社会教育など	728円
 庁舎管理・市税の賦課徴収など	959円	 借金の返済	704円
 健康増進や環境保全など	865円	 消防・救急業務など	215円
 道路・公園などの整備や管理など	857円	 産業振興・市議会の運営費用など	140円

5 一般会計の歳出予算（性質別）

令和7年度当初予算の歳出を「経済的な性質」にわけると、次のようになっています。

歳出 1,279億円



Point

毎年の支出が**義務付けられた経費**が51.3%と全体の約半分を占めています。市民の方々へよりよいサービスを提供できるよう、柔軟で持続可能な行財政運営をおこなうため、「新やお改革プラン2.0」に位置づけた行財政改革にかかる取組みを進めていきます。

その中で、令和7年度は、いよいよ開幕を迎える**2025年大阪・関西万博**において、本市の魅力や活力を多彩なステージをとおしてプロモーションするとともに、**物価高騰への対応**に的確に取り組みつつ、八尾の成長をさらに加速させるための新たな事業予算を組んでいます。

参考

八尾市の家計簿

八尾市の会計と家計では、お金も使い道も異なるため単純に比較できないところがありますが、令和7年度の一般会計当初予算を、年間の総収入が400万円の世帯に置き換えてみると、次のようになります。

収 入		支 出	
内 容	予算額	内 容	予算額
給料[本給] (市税)	129万円	食費 (人件費)	66万円
給料[諸手当] (地方交付税、国庫支出金、 府支出金)	190万円	医療費・保育料 (扶助費)	111万円
パート収入 (使用料・手数料、財産収入 など)	49万円	ローンの返済 (公債費)	28万円
銀行からの借入	18万円	自宅の増改築費 (投資的経費)	25万円
貯金の取崩し	14万円	町内会などの会費 (補助費等)	79万円
合計	400万円	子どもへの仕送り (繰出金)	39万円
		光熱水費・日用品代 (物件費)	45万円
		貯金、車の修理代など (積立金、維持補修費 など)	7万円
		合計	400万円

Point

まず収入について、世帯の一番の収入源である給料に関しては、本給が諸手当より少ないことがわかります。また、銀行からの借入と貯金の取崩しをする予定としています。

次に支出について、医療費・保育料がもっとも多く、2番目に多い町内会などの会費を大きく上回っています。食費や光熱水費・日用品代も出費がかさむ原因となっています。

3 令和7年度の主な事業

I 令和7年度の主な事業

(単位:千円)

施策	事業	R7予算	左 の 財 源 内 訳					R6予算	増減額	款
		(A)	国	府	地方債	その他	一般財源	(B)	(A)-(B)	
1.切れ目のない子育て支援の推進										
	こども相談事業	98,958	50,441	13,380	16,500	4,432	14,205	55,527	43,431	民生費
2.就学前教育・保育の充実										
	公立認定こども園運営事業	716,390	32,506	12,823		66,335	604,726	782,541	▲ 66,151	民生費
	こども誰でも通園制度事業	8,315	5,861			2,454			8,315	民生費
3.子どもの学びと育ちの充実										
	不登校児童生徒支援事業	12,010	87	7,375			4,548	5,690	6,320	教育費
	小学校給食管理運営業務	844,785				44,700	800,085	836,298	8,487	教育費
	中学校給食管理運営業務	655,000				106,080	548,920	677,906	▲ 22,906	教育費
4.子ども・若者がチャレンジできる環境づくり										
	スクールキッズ・スクエア事業	25,869				25,869			25,869	民生費
5.やおプロモーションの推進										
	やおプロモーション推進事業	47,433				10,625	36,808	1,948	45,485	総務費
	観光魅力創造事業	53,626	7,500			46,126		33,971	19,655	産業費
8.芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり										
	芸術文化振興事業	48,614				14,026	34,588	36,888	11,726	総務費 産業費
9.地域経済を支える産業の振興										
	オープンイノベーション推進事業	35,366	2,217			30,753	2,396	33,212	2,154	産業費
	農業啓発事業	2,883				1,904	979	979	1,904	産業費
12.住みたい・住み続けたい良質な住まいづくり										
	空家等利活用及び適正管理促進事業	22,069	1,037			2,542	18,490	20,879	1,190	土木費
	耐震化促進事業(既存民間建築物)	59,992	29,673	7,437			22,882	50,683	9,309	土木費
14.魅力ある都市づくりの推進										
	近鉄河内山本駅周辺整備事業	249,588	26,000	66,000	77,100	1,202	79,286	141,731	107,857	土木費
	国有地等有効活用検討事業	1,964					1,964	1,928	36	土木費

(単位:千円)

施策	事業	R7予算	左 の 財 源 内 訳					R6予算	増減額	款
		(A)	国	府	地方債	その他	一般財源	(B)	(A)-(B)	
17.防災・防犯・緊急事態対応力の向上										
	災害対策事業	152,565		7,605	67,800	51,889	25,271	181,030	▲ 28,465	総務費 民生費
	地区防災推進事業	4,882				700	4,182	6,583	▲ 1,701	総務費
18.消防力の強化										
	消防体制充実・強化対策事業	2,537					2,537	2,220	317	消防費
	消防庁舎機能更新事業	91,778			79,300		12,478	147,747	▲ 55,969	消防費
19.健康づくりの推進										
	健康づくり推進事業	34,328				18,605	15,723	21,462	12,866	衛生費
	健康増進事業(がん検診)	339,060	5,883			5	333,172	332,785	6,275	衛生費
22.良好な生活環境の確保・地球環境の保全										
	環境総合計画推進事業	1,672					1,672	4,216	▲ 2,544	衛生費
	ゼロカーボンシティやお推進事業	192,545	186,629		2,900		3,016	254,613	▲ 62,068	衛生費
	リサイクルセンター学習プラザの管理運営事業	12,730	4,012		1,900	22	6,796	6,733	5,997	衛生費
23.つながり・支え合う地域福祉のしくみづくり										
	重層的支援体制整備事業	34,842	17,745	8,544			8,553	34,207	635	民生費
29.多文化共生の推進										
	姉妹友好都市交流事業	14,854					14,854	3,634	11,220	総務費
30.地域のまちづくり支援・市民活動の促進										
	地域まちづくり推進事業	55,731				16,225	39,506	54,879	852	総務費
31.生涯学習とスポーツの振興										
	家庭教育学級事業	1,094					1,094	950	144	教育費

[令和7年度\(2025年度\)市政運営の基本姿勢はこちら](#)

※市政運営方針が掲載されている八尾市ホームページへ遷移します。